

【熊本県リスクレベルがレベル4特別警報へ】

新型コロナウイルス感染症について、熊本県内の10月6日(火)から12日(月)までの一週間の新規感染者数が75人となり、10月13日(火)からリスクレベルが「レベル4特別警報」に引き上げられました。レベル4は5区分のリスクレベル(平常、注意、警戒、警報、特別警報)のうちの最上位です。生徒の皆さんは、自分自身だけではなく、家族や周りの人の健康を守るために、引き続きマスク着用、手洗いやうがいの励行、人混みを避ける等の基本的な感染防止対策を取るよう心掛けてください。

《3課程それぞれの登校風景》

10月から3課程とも後期の活動が始まりました。朝夕は肌寒くなり、上着を着た防寒姿の生徒も増えてきました。全日制は7時20分頃から課外に出席する生徒たちが登校し始め、定時制は夕暮れ時から、通信制は日曜日、月曜日の面接日のスクーリングの時間に合わせて、それぞれの交通手段で登校する生徒の姿が見られます。3つの課程の学校生活の特徴は登校の様子にも表れています。猛暑だった夏に比べて、過ごしやすい季節になりましたので、学習面では精一杯打ち込んで欲しいと期待をしています。

(写真左から全日制(10/15(木)8:23)、定時制(10/15(木)17:26)、通信制(10/4(日)8:36)の登校時の様子)



《全日制》

10月6日(火)6限目に米村先生の「物理基礎」の研究授業が行われました(写真右)。熱機関と不可逆変化、永久機関が本時の学習項目で、最初に水に浮かべたポンポン船が1本のろうそくの火で進む実験があり、熱で仕事をする仕組みを理解するところから授業が始まりました。プロジェクタで授業プリントの説明を聞いたり、ペアで課題に取り組んだりして理解を深め、授業の最後には基本問題や応用問題に取り組む、生徒自身が立てていた達成度目標の確認をしていました。



《定時制》

9月29日(火)、第1体育館と小体育館でバドミントン(ダブルス)とミニバレーボールの2つの種目によるスポーツフェスティバルを開催しました(写真右)。今年は情報科学専修コースの皆さんも参加し、先生方も生徒と一緒にプレイされており、和やかな雰囲気の中で試合が進められました。コミュニケーションを取り合うことや対戦相手を尊重し、クラス、学年を超えた湧心館全体の交流を図るというフェスティバルの目的を達成したと思います。



《通信制》

9月20日(日)に前期卒業式を行い14人の生徒が目出度く本校を巣立っていきました(写真右)。年齢も、本校在学期間も異なっていますが、本校通信制課程で学ぶことを決意し、その強い気持ちを貫き通し、見事卒業しました。卒業おめでとう。皆さんの活躍と健康を心から祈っています。後期は6人の新入学生と40人の転編入生が本校の生徒となりました。レポート提出、スクーリング出席、考査受験の3点を確実に実行してください。

